

障がいのあるアーティストへの支援に関する取り組み



株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション

CHARM CARE CORPORATION

令和6年8月

チャーム・ケア・コーポレーションについて

会社概要

会社名	株式会社チャーム・ケア・コーポレーション
本社所在地	大阪本社 大阪市北区中之島三丁目6番32号 東京本社 東京都渋谷区渋谷三丁目28番15号
事業内容	有料老人ホームの運営ほか
資本金	27億5,925万円
従業員数	約3,100名（パート・嘱託・派遣社員含む）
運営ホーム数	93ホーム

※2024年8月現在

沿革

2005年4月	当社で第1号ホームとなる介護付有料老人ホーム「チャームやまところりやま」を開設
2008年9月	介護付有料老人ホーム「ルナハート千里 丘の街」を運営する株式会社つばめ荘の株式を取得、子会社化（2010年5月に吸収合併）
2012年4月	大阪証券取引所JASDAQ市場（現東京証券取引所JASDAQ市場）に上場
2014年9月	当社で首都圏初となる介護付有料老人ホーム「チャームスイート石神井公園」を開設
2017年2月	チャームプレミアシリーズ第1号ホームとなる介護付有料老人ホーム「チャームプレミア目白お留山」を開設
2018年3月	東京証券取引所第二部へ市場変更
2018年7月	東京本社を設置し二本社制とする
2018年12月	東京証券取引所第一部へ市場変更
2020年7月	人材派遣業を主たる事業とする株式会社グッドパートナーズの株式を取得、子会社化
2021年11月	介護事業を主たる事業とする株式会社ライクの株式を取得、子会社化
2022年4月	東京証券取引所プライム市場へ移行

気づきを大切にする介護体制と

介護のプロフェッショナルとしてのクオリティの高いサービス

ご入居者様お一人おひとり、健康状態や生活習慣、価値観などが異なることから、当然ながらサービスに対するご要望は異なります。

そこで当社では、サービスの提供に際して、まずご入居者様のご要望をじっくりうかがうことから始め、日々のサービス提供時に得られる「気づき」を大切にすることで、ご入居者様にとって必要なサービスは何かを常に模索しています。また、介護サービスの提供は、身体介護や生活援助はもちろん、快適な生活空間づくり、イベントの企画、さらにはスタッフの身だしなみや言葉づかいなどサービスの一つひとつに至るまで、きめ細かい心配りが重要です。当社では、介護技術の研修に加えて接遇研修や事例の共有などを通じて、介護のプロフェッショナルとして確かなクオリティのサービス提供に努めています。



介護DXの推進

ご入居者様の生活の質向上や睡眠の質の向上を目的とした機器やシステムの導入により、スタッフの業務負担軽減や離職率の低減、ひいてはホームの介護力の向上を図ることができると考え、介護DXの専門部署を立ち上げて積極的に取り組んでいます。

※厚生労働省介護給付費分科会2022年度実証事業「テクノロジー活用等による生産性向上の取組に係る効果検証」に当社の取組みが採択されました。

チャーム・ケア・コーポレーション 介護DX4つの目標

- 1.ご入居者様の生活の質向上
- 2.介護スタッフの本来業務時間の確保
- 3.労働環境の向上による離職率の低減
- 4.ホームの介護力向上



睡眠解析技術をベースにしたSaaS型高齢者施設見守りシステム(イメージ)

「施設」ではなく「住まい」の提案

私たちは、これまで培ってきた高齢者向け住宅の建築・設計ノウハウをもとに、ご入居者様には自宅に限りなく近い「住まい」を提供することで、「より安心できる、快適な居住空間の創造」を実現してまいりました。今後も、開設するホームの地域のニーズや環境に合わせたフレキシブルな設計をおこない、「住み慣れた地域に住み続けたい」という想いをサポートしてまいります。



チャームプレミア グラン南麻布 外観



チャームプレミア 橋の木坂 エントランス



チャームスイート 世田谷上馬 カフェコーナー

サステナビリティへの取り組み

当社はプライム市場上場企業として、サステナビリティ基本方針に則り「地球環境問題への配慮」、「人権の尊重」、「従業員の健康への配慮、労働環境の整備、処遇改善」、「社会との公正・適正な関わり」、「リスクマネジメント（危機管理）」という5つの項目に対し、事業を通じて取り組む重要課題として目標を設定しております。

－ サステナビリティ基本方針 －

私たちチャーム・ケア・コーポレーションは、企業理念のもと、事業を通じて「豊かで実りある高齢社会」づくりに貢献することをミッションと位置付けております。

このミッションの遂行にあたり、社会・環境をはじめとするサステナビリティを巡る諸課題への適切な対応が重要な経営課題であると認識し、ステークホルダーの皆さまとの協働を通じて、持続可能な社会の構築に貢献するとともに中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

重要課題	目標	主な取り組み事例
地球環境問題への配慮	環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> 使用済み制服のリサイクル 太陽光発電によるCO2排出削減
人権の尊重	多様性を認める職場環境の実現	<ul style="list-style-type: none"> 女性管理職比率UP 「子育てサポート企業」の認定 ハラスメント対策 外国人スタッフの雇用促進
従業員の健康への配慮、労働環境の整備、処遇改善	働き方改革の実現	<ul style="list-style-type: none"> メンタルヘルスサポート 資格取得支援制度 限定正社員制度 仕事とプライベートの両立支援 定年年齢を60歳から65歳に延長し高齢者が活躍できる環境を整備
社会との公正・適正な関わり	健康寿命の延伸	<ul style="list-style-type: none"> 認知症への取り組み アートギャラリーホーム活動 IT化促進
	地域社会とのパートナーシップ	<ul style="list-style-type: none"> ヤングケアラー支援 介護に関するセミナーの開講 地域清掃イベントへの参加 グリーンボンド（大阪市発行）への出資
	コーポレート・ガバナンス体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> コーポレートガバナンスに関する報告書 による開示遵守 指名委員会及び報酬委員会の設置
	コンプライアンスの徹底	<ul style="list-style-type: none"> リスク・コンプライアンス委員会設置 コンプライアンス強化月間
リスクマネジメント（危機管理）	事業継続計画（BCP）の策定	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害対策感染症対策 地域との災害対策協定締結

具体的取組（一例）

「アートギャラリーホーム」

「AGH（アートギャラリーホーム）」は、介護事業を展開する当社が取り組む若いアーティストへの支援プログラムです。アートには高齢者の心を豊かにし生きる力を与える効果があるということに着目し、2014年より本活動を開始しました。作品募集によって選出・展示された作品は約1,200点、出品アーティストは約330名となります。本活動は、若い世代の実績創出に貢献するとともに、ご入居者様にとっての魅力的な空間づくりにもつながっています。また、応募アーティストによるご入居者様向けアートプログラムを開催し、若手アーティストと高齢者をつなぐことで、双方がともに学びや刺激を得る場づくりも行っています。



MECENAT AWARDS 2023

公益社団法人企業メセナ協議会が運営するメセナアワード2023において、優秀賞を受賞しました。

「アートギャラリーホーム」特設サイト

<https://www.aghccc.com/>



「ヤングケアラー支援」

当社では、2021年にヤングケアラー支援を開始し、民間企業としていち早く介護事業者ならではの取り組みをおこなってきました。また、特定非営利活動法人ふうせんの会に対し、活動資金の援助や当事者会である「子ども・若者たち（ヤングケアラー）のつどい」の開催で協働しています。さらに、兵庫県尼崎市のスクールソーシャルワーカーと協力し、尼崎市内の当社が運営する有料老人ホームで行うイベント「こどもgaカフェ」の開催支援に取り組んでいます。

2024年3月27日（水）には、神戸市と「こども・若者ケアラー（ヤングケアラー）支援」連携協定を締結しました。

アーティスト支援の取り組み

当社は、介護企業ならではの視点で、若手アーティストへの様々な支援に取り組んでまいりました。この活動は、アーティストを経済的に「ささえ」、外部発信して「ひろげる」だけでなく、アートから生まれるコミュニケーションを介して、ご入居者様と家族・スタッフを「つなぎ」、全体のウェルビーイングの向上を目指しています。私どもは、アートと福祉の連携が、今後更に大きな役割を果たすと考えています。



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



・40歳未満の若手アーティスト



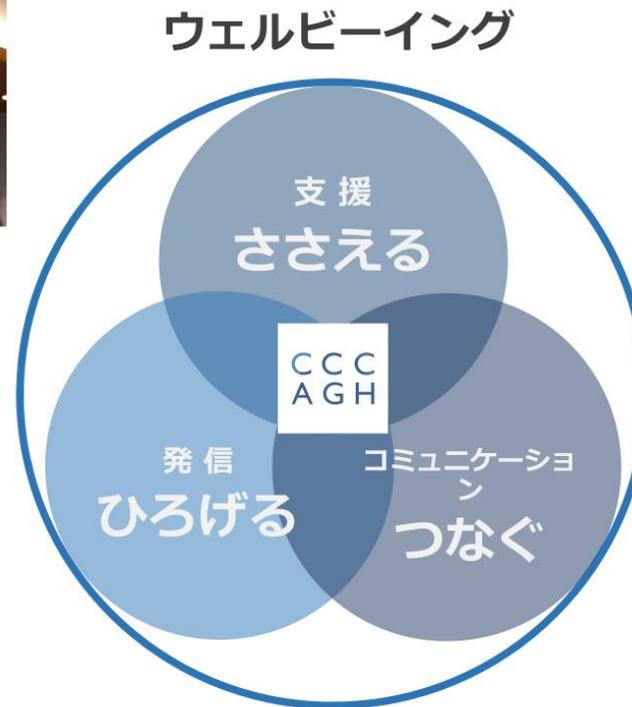
・関連企業
・ギャラリー
・美術大学



・ご入居者様



・家族
・地域
・スタッフ



アーティスト支援の取り組み

取り組みによって選出された作品はすべて賞金をもって買上げ、自社運営する34カ所の介護付有料老人ホーム内に、約1200点を常設展示しています。経済的な支援とともに、発表の場と機会の創出を行います。



竹原 美也子
「ひみつの話」
2021年

第19回アートギャラリーホーム
指名コンペ部門入選



奥山 帆夏
「見ることの中に」
2022年

第21回アートギャラリーホーム
三菱UFJ信託銀行賞



取り組みの経過

- 2014年
2021年
 - ・ 自社運営する介護付有料老人ホームにて「アートギャラリーホーム」活動を開始
 - ・ 全国公募コンクールを開始
 - ・ 入居者向けのコミュニケーションプログラムを開始
- 2022年
 - ・ 第20回アートギャラリーホームより表彰式を開始（現在までに23回開催）
 - ・ 女子美術大学と連携プロジェクトを実施
- 2023年
 - ・ アーティスト継続支援としてのアートプロジェクトを実施
 - ・ アート専用ホームページの開設
 - ・ 京都市立芸術大学と産学協同に関する連携協定を締結
 - ・ 「メセナアワード2023 優秀賞『アートがチャームをつなぐで賞』」を受賞

入居者向けのコミュニケーションプログラム



京都市立芸術大学と協定締結



介護企業として初の「メセナアワード2023優秀賞」



連携協定項目

1	神戸市で活動する障がいのあるアーティストへの支援・育成	<ul style="list-style-type: none">・ 芸術上価値の高い作品の買上・ WEBサイト掲載による外部発信
2	アートによる共生社会の実現	<ul style="list-style-type: none">・ 神戸市における障がい者アートの常設展示・ 障がいの有無にかかわらず誰もが参加できるワークショップの開催

1.神戸市で活動する障がいのあるアーティストへの支援・育成

「神戸垂水アートプロジェクト」を実施し、芸術上価値の高い作品を賞金をもって買上げ、表彰式を開催します。すべての作品は公式WEBサイトに掲載し、外部発信します。

●対象作品（18点）

2015～2023年「こころのアート展」（「しあわせの村」で開催する障がい者アート展）および「HUG+展」（こうべ障がい者芸術フェスタ）の出品作品より選出

●審査員

甲南大学 教授 服部 正

●実施スケジュール

- ・ 作品選考 : 2024年8月～9月
- ・ 作品交渉 : 2024年8月～9月
- ・ 表彰式イベント : 2024年10月29日（火）
- ・ 作品展 : 2024年10月26日（土）～11月1日（金）

●協力

- ・ 公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会
- ・ 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会



2. アートによる共生社会の実現

介護付有料老人ホーム「チャームスイート神戸垂水」にて常設展示を行うことで作品鑑賞の機会を創出し、障がいの有無にかかわらず誰もが参加できるワークショップを開催します。

●「チャームスイート神戸垂水」について

有料老人ホームに、保育園と学習支援施設（認定NPO法人キッズドア）を併設・連携することで、多世代や地域をつなぎます。

介護付有料老人ホーム
8階建て 居室数95室
場 所：兵庫県神戸市垂水区宮本町1-29
開設日：2024年10月1日

●ワークショップ

障がいの有無にかかわらず誰もが参加可能なワークショップを開催し、アートから生まれるコミュニケーションを生み出します。企画と進行は、アートコミュニケーター（東京都美術館と東京藝術大学の連携事業「とびらプロジェクト」より輩出）が行います。



チャームスイート神戸垂水 建物外観



アートコミュニケーター

小林 大悟

2014 多摩美術大学 美術学部 絵画学科日本画専攻卒業
2017 アートコミュニケーター「とびらプロジェクト」
三期修了

当該取り組みを元にした今後の展開

- (1) 「神戸垂水アートプロジェクト」実施以降も、「こころのアート展」「HUG+展」と連携しながら、芸術性の高い作品の買上、WEBサイトでの情報発信に取り組みます。
- (2) 2027年開設予定の「チャームプレミア甲南山手」において「甲南山手アートプロジェクト」を実施し、本取り組みに引き続き、障がいのあるアーティスト作品の常設展示等を行います。

●「チャームプレミア甲南山手」建物概要

介護付有料老人ホーム

5階建て 居室数100室

場 所：兵庫県神戸市

東灘区森北町1丁目1番

開設日：2027年8月1日

●工事仮囲いへのアート展示

障害のあるアーティストの作品等を仮囲いに展示し、地域活性化に取り組みます。



チャームプレミア甲南山手 建物外観



チャームプレミア甲南山手 内観イメージ